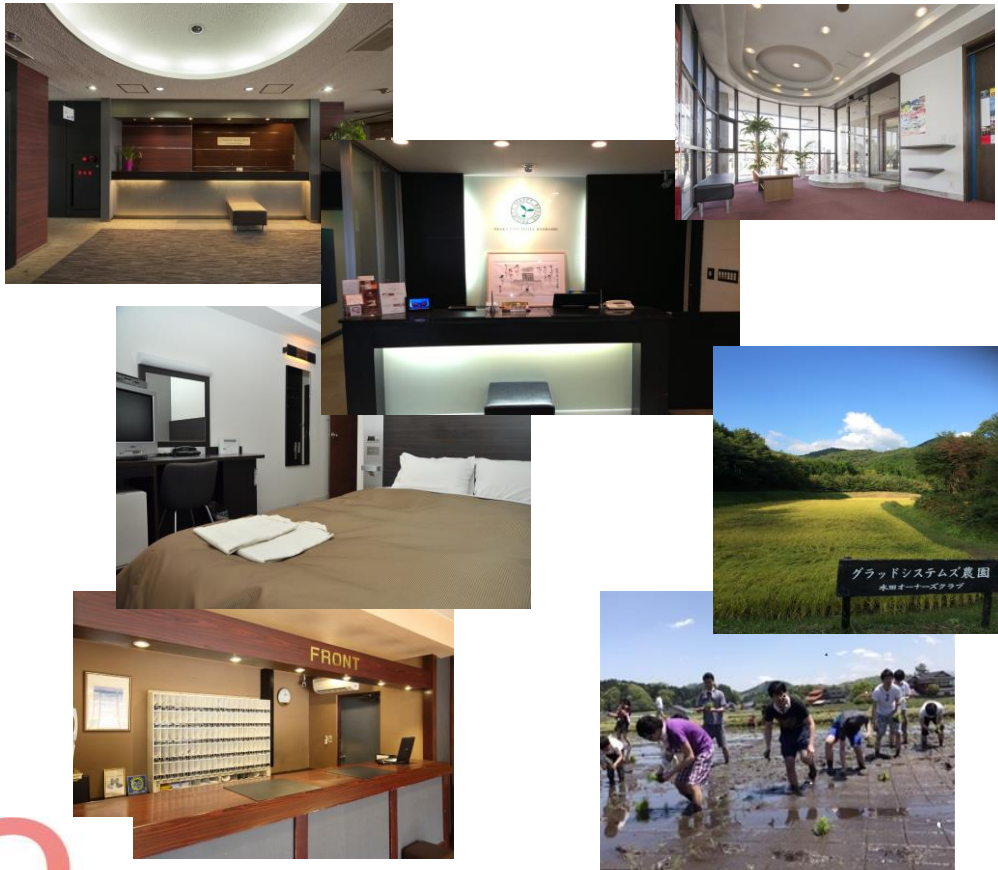


株式会社グッドシステムズ 2016年度環境活動レポート

(対象期間: 2016年3月1日 ~ 2017年2月28日)



作成日: 2017年2月28日

□ごあいさつ

当社は、H21年6月から大阪シティホテル京橋の経営のスタートを致しました。
H23年6月はホテルプラザイン徳島とホテルグラッドワン南大阪の経営を同月スタート。
H24年5月には北九州第一ホテルの経営をスタートし、4店舗チェーン展開となる中でEA21の取得を試み始めました。
ホテルという業態は、水道・電気・ガス・重油といったライフラインの大口需要者となる事から「企業の社会的責任」である
省エネ・省資源・エコ活動への取組が必須となりますが、その事でお客様へのサービス低下を起さかねない事案もございますので
お客様のご理解ご協力を賜りながら進めて参りたいと考えています。
また、全店全スタッフとの指標や水光熱費等のコストダウンとその方法や意識についてのさらなる芽生えも期待。
H25年から着手した再生可能自然エネルギーによる太陽光発電システムでの創エネは、全国に6事業所を数えまして
合計371.68KWの設備を保持する事で約186tものCO2削減効果に貢献できて、約13,270本のスギの木のCO2吸収量に相当します。
日本の農業を守り持続可能な未来の為に取組ませて頂いている水田も6年目を迎え作付面積を31.1アール(3,110kgのCO2削減効果)に拡大。

7年目のエコアクション21認証継続するうえで、世界から最も注目を集める古都京都にて新築開業ホテルの2棟の建築を進めております。
これまでのエコに関する設計ノウハウを注力したシャワーブースのみの客室で湯船が必要な方には、小浴場を2か所配置。
世界中からのお客さまを近隣の銭湯への積極のご案内で、日本の文化に触れて頂く提案とウォームシェアを同時に推奨して参ります。
また、デマンド監視システムの設置や全室スクリーンカーテン、省エネカードホルダーの採用で消費電力の削減を目指しています。
新築の建物でのホテル経営は初めての経験ではありますが、これまで通り建物や設備の省エネ性能に甘んじる事なく
今一度、全スタッフの「エコ」に関する知識意識を高めて、ソフトの力を発揮して環境経営にも取り組んで参ります。

株式会社グラッドシステムズ
代表取締役 中村 登喜夫

環境方針

社名に込めた思い、グラッド・・・喜ぶ・慶ぶ・飲む・悦ぶ・喜んで・嬉しい(ホスピタリティに通ずる)、システム
ズ・・・組織・機関(構築された仕組み・方法)
その思いは、「顧客・そこに働く私達・そして私達に関わる社会すべてにおいて喜び・喜ばせる仕組みを構築して
いく集合体(組織)でありそれを追及していく」と言う理念に結びついております。
その我社の基本理念に沿い、主とするビジネスホテル業を通じて、省エネルギー・節水・廃棄物の削減等、環境
問題に取り組むことで社会に喜びを与えるより強い組織作りを目指し、環境への取り組みを積極的に推進して
参ります。

1. 環境に関する法律・条例等遵守致します。
2. 二酸化炭素排出量の削減の削減に向け、省エネルギー活動に努めて参ります。
3. 一般廃棄物及び食品廃棄物の削減に努めて参ります。
4. 照明器具のLEDへの更新を努めて参ります。
5. 節水に取り組み、排水量を削減に努めて参ります。
6. グリーン購入やグリーン調達を推進して参ります。
7. お客様へエコアクション21参加を告知し、エコ活動の協力を推進して参ります。
8. 日本社会に貢献することを目的とし、環境保全活動を推進して参ります。
9. 環境方針を、全従業員に周知させ、環境に関する意識向上に努めて参ります。

制定日：2012年11月1日
更新日：2015年4月1日
代表取締役 中村 登喜夫

□組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
 (株)グランドシステムズ
 代表取締役 中村 登喜夫
- (2) 所在地
 本 社 大阪シティホテル京橋 大阪府大阪市都島区片町2-11-24(登記上)
 TEL:06-6353-1111 FAX:06-6352-1510
 http://www.ochk.co.jp
 2009年6月より運営
 経営管理部 大阪府大阪市都島区片町2-6-3-3F(2015年10月1日より事務所移転)
 TEL:06-6881-7702 FAX:06-6881-7703
 2011年3月より運営
 ホテルグランドワン南大阪 大阪府大阪市住之江区新北島5-1-50
 TEL:06-4702-7830 FAX:06-4702-7833
 http://www.gladonehotels-minamiosaka.jp
 2011年6月より運営
 ホテルプラザイン徳島 徳島県徳島市助任橋1-20
 TEL:086-626-1771 FAX:086-626-1775
 http://www.gladonehotels-tokushima.jp
 2011年6月より運営
 北九州第一ホテル 福岡県北九州市小倉北区紺屋町11-20
 TEL:093-551-7331 FAX:093-551-7333
 http://www.gladonehotels-kitakyusyu.jp
 2012年5月より運営
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
 責任者 経営管理部 猪熊由香 TEL:06-6881-7702
 担当者 経営管理部 猪熊由香 TEL:06-6881-7702
- (4) 事業内容
 宿泊サービス業
 主要製品:ビジネスホテル運営
- (5) 事業の規模
 売上高 5.9 億円(2016年)

	経営管理部	京橋支店	南大阪支店	徳島支店	北九州支店	合計
従業員	6	14	9	4	11	44
延べ床面積	73.6	1822.35	1293	1246.25	2100.91	6536.11

- (6) 事業年度 3月~2月

□認証・登録の対象組織・活動

- 登録事業者名: 株式会社グランドシステムズ
 経営管理部
 対象事業所: 大阪シティホテル京橋
 ホテルグランドワン南大阪
 ホテルプラザイン徳島
 北九州第一ホテル
- 活動: 宿泊サービス業

□拡大計画

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2014年	2015年	2016年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	724,553	757,925	664,705
廃棄物排出量	トン	27,737	33,399	33,103
総排水量	m ³	28,952	30,067	28,555

※電力の二酸化炭素排出量換算値 0.522 kg-CO₂/kWh

□環境目標及びその実績

年度 項目	年	基準値	2016年		2017年	2018年	
		(基準年)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)	
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	532,594	527,268	511,044	527,268	521,942	
	基準年比	2015年	99%	96%	99%	98%	
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	6,479	6,415	5,795	8,423	7,775	
	基準年比	2015年	99%	89%	130%	120%	
重油・ガスによる二酸化炭素削減	kg-CO ₃	218,851	216,662	147,866	216,662	214,474	
	基準年比	2015年	99%	68%	99%	98%	
上記 二酸化炭素排出量合計		kg-CO ₂	757,925	750,345	664,705	752,354	744,192
一般廃棄物の削減	kg	33,399	33,065	33,103	33,065	32,731	
	基準年比	2015年	99%	99%	99%	98%	
水道水の削減	m ³	30,067	29,766	28,555	29,766	29,466	
	基準年比	2015年	99%	95%	99%	98%	
事務用品のグリーン購入の推進		69%		410	目標設定	目標設定	
		2016年	42%	45%	43%	44%	
エコプラン(清掃不要・備品のみお渡し) 清掃不要宿泊者へ水プレゼントキャン		2,754	2,754	2658件	目標設定	目標設定	
		2015年		866件	2,699	2,699	

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	次年度	評価(結果と次年度の取組内容)
電力による二酸化炭素削減			
数値目標	○	■上方修正 □下方修正 □基準見直し □変更なし	
・不要照明の消灯	◎	継続	どの店舗も電気の使用について日々従業員一人一人が意識していたため、昨年より使用量を減らすことが出来た。昨年より宿泊室数・宿泊人数が減少した店舗もあったが、1室あたり、1人当たりの使用量は全ての店舗で削減という結果となった。 本年度は1月に京橋店舗のエアコンの入替もあり、次年度の夏季エアコンによる電気使用量が減少することが予想される。外部的な要因以外に、引き続き電力量の削減を日々意識し、お客様へ快適な宿泊環境が提供できるよう努める。
・使用の少ない時間帯の電化製品の電源OFF	○	継続	
・チェックアウト後の客室エアコン電源OFF	○	継続	
・LED照明の順次更新	◎	継続	
【目標未達成時の挽回策】			
自動車燃料による二酸化炭素削減			
数値目標	○	□上方修正 □下方修正 ■基準見直し □変更なし	
効率的に営業まわりをする	△	継続	目標値よりガソリンの使用量が削減できた。次年度に計画している京都への店舗拡大への車移動が増加が予想されるが、必要な範囲で使用するよう指導していく。
【確認・評価】			
重油・ガスによる二酸化炭素削減			
数値目標	○	□上方修正 □下方修正 □基準見直し ■変更なし	
・チェックアウト後の客室エアコン電源OFF	△	継続	2015年の11月より京橋店舗の重油をガスへ切替その影響で2016年も重油・ガスによる二酸化炭素削減につながった。宿泊人数・客室数が増加する店舗・減少する店舗各々ございましたが、1室あたり、1人当たりの利用量が減少し削減出来ていると言えます。引き続き削減できるように指導する。
・節水用シャワーヘッドの導入	◎	継続	
一般廃棄物の削減			
数値目標	×	□上方修正 □下方修正 ■基準見直し□変更なし	
・印刷物の裏紙をメモ帳として利用	◎	継続	昨年より一般廃棄物の排出量を削減出来たものの、目標達成には至らなかった。大阪の店舗は、宿泊人数・客室数が昨年度より減少したにもかかわらず廃棄物が増加傾向にあるので再度見直しが必要である。
・帳票見直しによる印刷物の削減	◎	継続	
・書類は主にメールで送る	◎	継続	
水道水の削減			
数値目標	○	□上方修正 □下方修正 ■基準見直し □変更なし	
・清掃時の水の使い過ぎに気を付ける	△	継続	店舗により目標を達成できなかった店舗、達成できた店舗とバラツキはあったが、全体を通して目標値を達成することが出来た。次年度も節水に努める為に清掃担当者とも連携をとっていく。
・手洗い時・洗い物時は節水を意識する	◎	継続	
グリーン購入の推進			
数値目標	○	■上方修正 □下方修正 □基準見直し	
・事務用品グリーン購入比率向上	○	継続	今年度も積極的にグリーン購入に努めることが出来た。次年度も引き続き積極的にグリーン商品の購入に努める。
エコプラン			
数値目標	×	継続	
・エコプラン実施 清掃不要プラン(アメニティのみ準備)	◎	継続	エコプランは昨年より減少したが、2016年9月～12月まで全店舗で連泊者の宿泊者様で清掃不要に賛同して頂ける方へお水をプレゼントするキャンペーンを実施した所合計866件の清掃を削減することが出来ました。こちらの件数を加算すると昨年度を上回る清掃削減となった。次年度もエコプランに賛同いただけるお客様へのお水配布等続けていく。
・エコプランとは別に連泊のお客様で清掃不要に賛同するお客様へお水をプレゼントするキャンペーンを行った。	◎	継続	
社会貢献			
数値目標	◎	継続	
・お米の栽培(水田オーナーズクラブ契約)	◎	継続	CO2削減 3,110kg 周辺のゴミ拾いは、出来ている時・いない時がある為もっと積極的に行っていく 80KWと46.4KWの太陽光発電システムを新たに稼働できた事で約186t相当のCO2削減、杉13,270本分のCO2吸収量。
・周辺のゴミ拾い	△	継続	
・太陽光発電事業	◎	継続	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	判定
廃棄物処理法	一般廃棄物・産業廃棄物	○
騒音・振動規制法	空圧機、送風機	○
フロン排出抑制法	業務用空調機、冷凍機	○
消防法	危険物の保管、消防計画の実施	○
食品衛生責任者講習会	朝食施設	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し

エコアクション21認証登録から6年を経過しました。

環境活動レポートの「主な環境負荷の実績」から、二酸化炭素総排出量が前年と比較して12.5%削減できた。

さらに細分化して分析すると、京橋店舗の重油・ガスによる二酸化炭素削減が前年比で43%削減できている。

要因は、従来の給湯システムが重油ボイラーでかつ貯湯式であった為2015年11月に都市ガス給湯システムに改修し、マルチ給湯連結に変更した為である。これは、重油を運搬するトラックの燃料削減にも間接的に効果があり高効率省エネルギー化に成功した。

□環境活動の紹介

1 水田オーナーズクラブへ加盟

環境保全の一環として、日本の農業を守り・持続可能な日本社会に貢献することを目的とし、水田オーナーズクラブへ加盟・契約致しております。

自然豊かな鳥取県の山間部にグラッドシステムズ農園を設立し、地元の農家の方と向き合い、一緒にお米を栽培することで高齢化が進み、多くの問題を抱える日本の農業を守ることに貢献したいと考えております。

農業を通じて、都市の企業の生産地が、持続可能な地球環境保護に賛同し、環境意識を高め、2050年の低炭素社会の実現を目指しております。

水田面積 31.1アール

CO2削減量3,110kg

品種 こしひかり

栽培形態 鳥取県認証 特別栽培 海藻有機肥料

水田場所 鳥取県日野郡



2 太陽光発電事業部の立ち上げ

社会貢献の一環として、再生可能エネルギーを創電致します。消費するだけでなく、再生可能なエネルギーを発電し、地球環境に優しい太陽光発電事業を取り組むことで社会環境を考えて参ります。

太陽光発電事業部6施設(兵庫県三田市・宮崎県宮崎市・奈良県天理市・徳島県阿波市・奈良県生駒市・京都府京丹波町)

京都府京丹波町(平成28年3月)

発電設置容量: 76.5KW



3 清掃不要ご案内活動

当社運営4ホテルでは、連泊のお客様へのご案内のひとつとして、清掃不要をご希望されたお客様に500mlのお水をプレゼントする活動を行っております。

